

盛岡市の予算

【問】 財政課 ☎613-8362 【広報 I D】 1022592

深めよう絆 活かそう資源
笑顔輝く もりおか創生予算

予算編成にあたって

本年度は、将来にわたって安定的な財政運営を図りつつ、総合計画の目指す将来像である「ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡」の実現を目指します。特に、「食と農・ものづくり」「子ども・子育て」「交流人口の増」に力点を置いた予算編成に努めました。

表 本年度の予算総額		(▲はマイナス)			
会計		30年度	29年度	増減	伸び率
一般会計		1106億4000万円	1076億6000万円	29億8000万円	2.8%
特別会計	国民健康保険費	255億1138万円	315億6648万円	▲60億5510万円	▲19.2%*
	介護保険費	253億5617万円	247億3194万円	6億2423万円	2.5%
	後期高齢者医療費	30億6698万円	29億4041万円	1億2656万円	4.3%
	中央卸売市場費	13億892万	14億5344万円	▲1億4452万円	▲9.9%
	農業集落排水事業費	5億2903万円	5億2924万円	▲21万円	0.0%
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	2億372万円	1億3114万円	7257万円	55.3%
	土地取得事業費	1302万円	1362万円	▲60万円	▲4.4%
	公設浄化槽事業費	884万円	859万円	25万円	2.9%
	東中野財産区	267万円	267万円	0万円	0.0%
	東中野、東安庭、門財産区	70万円	70万円	0万円	0.0%
計		1666億4146万円	1690億3827万円	▲23億9681万円	▲1.4%

※各項目とも1万円未満を切り捨てているため、計や増減などが一致しない場合があります
★国民健康保険費は県に移管されたことに伴い、29年度より大きく減額しています

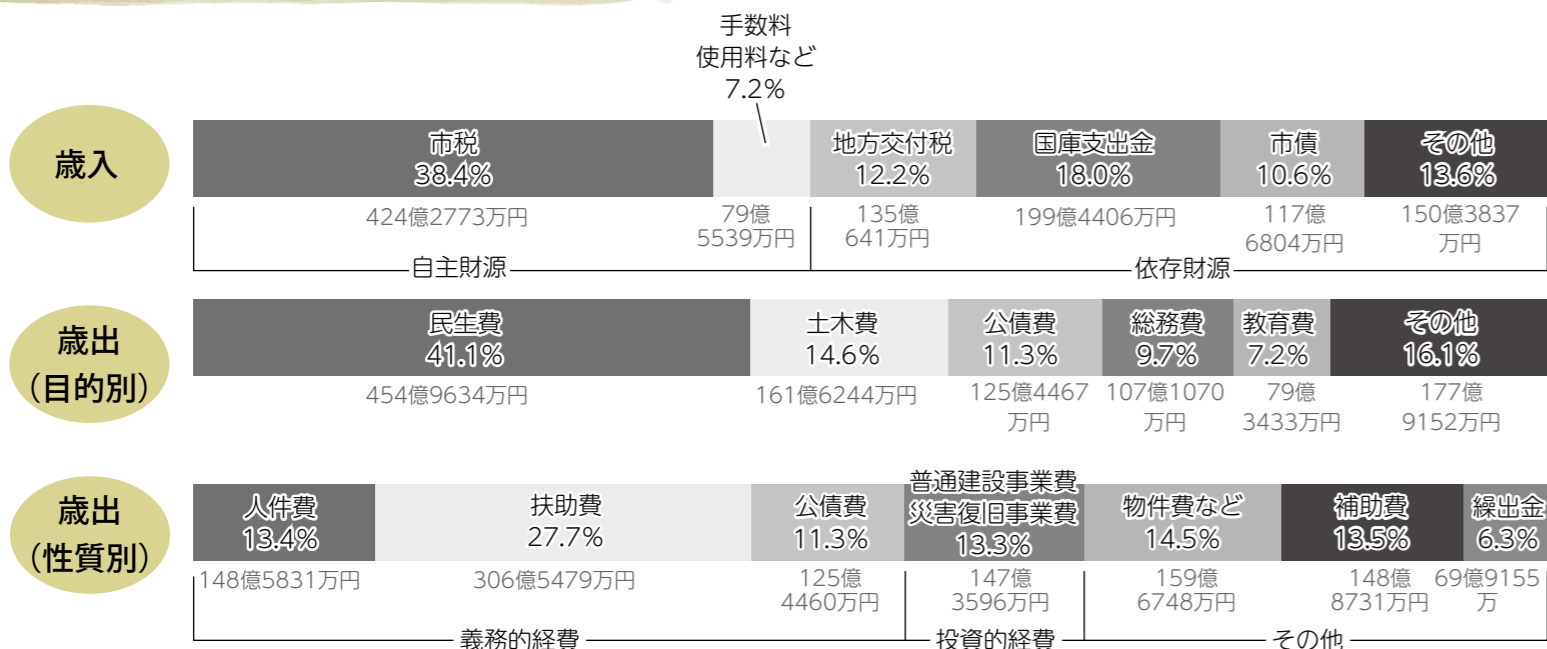
一般会計では、市民サービスの提供など、行政運営の基本的な経費を計上しています。

それに対して特別会計は、国民健康保険など特定の収入で特定の支出に充てられます。



一般会計の当初予算

市の基本的会計の一般会計予算総額は1106億4000万円。29年度当初予算と比べて29億8000万円、率にして2.8%増加しました。



法律で義務付けられているなどのため、自由に削減できない経費 (人件費、扶助費、公債費)

施設の建設など、将来の財産として残るものに支出される経費 (道路・学校・公営住宅など)

歳入

自主財源は1.2%増

自主財源は、市税の増額が見込まれるとともに、基金からの繰入金金の増額などにより、前年度と比較して6億1192万円、1.2%の増加となります。

依存財源4.1%増

依存財源は、地方交付税は減額となる一方で、国庫補助金や市債などは増額となり、前年度と比較して23億6807万円、4.1%の増加となります。

歳出

義務的経費は前年並み

義務的経費は、人件費が減少するものの、認定こども園などへの運営費を給付する対象施設の増加などにより、扶助費の増加が見込まれ、ほぼ前年並みとなります。

投資的経費は19.7%増

投資的経費は、公共施設の保有最適化・長寿命化計画に基づく大規模改修工事が本格実施されることなどにより、24億2331万円、19.7%の増加となります。

総合計画の4つの基本目標ごとの主な事業

目指す将来像の実現のため、まちづくりの理念や方向性を示す4つの基本目標を設定しています。

1 人がいきいきと暮らすまちづくり

- 生活困窮者への支援 (公営住宅建設事業) / 8億1120万円
- 子ども・子育て・若者への支援 (地域児童クラブ等運営事業) / 4億1822万円
- 高齢者福祉の充実 (老人福祉施設整備助成事業) / 2億319万円

3 人を育み未来につなぐまちづくり

- 生涯学習の推進 (菟川地区公民館移転整備事業) / 5658万円
- 地球環境の保全と自然との共生 (資源ごみ分別作業所管理運営事業) / 5487万円
- 子どもの教育の充実 (仙北中第二屋内運動場等整備事業) 【新規】 / 3373万円

2 盛岡の魅力があふれるまちづくり

- 良好な景観の形成 (景観計画推進事業) / 2329万円
- スポーツの推進 (競技大会等開催事業) / 1607万円
- 計画的な土地利用の推進 (都市計画調査事務) / 1586万円

4 人が集い活力を生むまちづくり

- 農林業の振興 (農業基盤整備事業) / 6967万円
- 観光の振興 (まつり・イベント振興事業) / 5325万円
- 都市基盤施設の維持・強化 (耐震対策緊急促進事業) / 4876万円

重点的に取り組む施策

～「戦略プロジェクト」に予算を重点配分～

市総合計画の目指す将来像「ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡」の実現に向け、3つの「戦略プロジェクト」を設け、重点的な予算の配分に努めました。

「食と農」・「ものづくり」 応援プロジェクト 2億4472万円

市の魅力ある農畜産物などの地域資源を活用した取り組みを進め、産業の振興を図ります。



新規

- 盛岡テクノミュージアム設置事業
学生などが工場を見学し、地元企業への理解を深めることにより、企業の人材確保や若者の地元定着を促進/100万円
- 地域おこし協力隊活用事業 (築川地域)
協力隊を1名採用し、築川地域での暮らしを通じた食と農などを生かした地域支援や新たななりわいを創造し、地域の魅力を高める/400万円

拡充

- 新産業等用地整備事業
新しいものづくり拠点として、道明地区に産業などの用地の整備を進める/1億円
- 食と農のバリューアップ推進事業
「もりおか食と農バリューアップ推進戦略」を基に、農業と2次産業、3次産業の連携の強化を図り、魅力ある盛岡産農畜産物のブランド力向上と販路拡大、6次産業化の支援、盛岡の食の魅

力発信などに取り組む。また、6次産業化などによる商品の開発や、販路開拓などに係る経費の一部を補助/2756万円
●地域おこし協力隊活用事業 (大ケ生地域)
大ケ生地域での暮らしや農業体験を通じた、都市農村の交流や地場産品のPRなどにより地域の魅力を高める/799万円

みんなが支える子ども・ 子育て安心プロジェクト 22億2457万円

若い世代や子育て世代が、希望を持って子どもを産み育てることができ、盛岡に住みたい・住み続けたいと思えるようさまざまな保育ニーズに柔軟に対応し子育て環境を充実させます。

新規

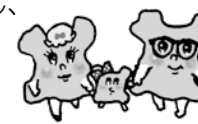
- 中学生医療費給付事業
医療費給付事業を中学生まで拡大/7988万円
- 子ども家庭総合支援拠点事業
家庭訪問などにより児童虐待の発生予防と早期発見、早期対応を行う/1312万円
- 産婦健康診査事業
産後間もない時期の検査などにより妊娠からの子育て期を切れ目なく支援/1227万円
- 子育て世帯支援型賃貸住宅改修事業
子育て世帯の入居促進のため、民間事

業者などへ既存の住宅などの改修費用を一部補助/300万円
●産後ケア事業
家事や育児の十分な支援を受けられない産婦の育児を支援/75万円

拡充

- 就学援助事業 (新入学児童・生徒学用品費入学前支給分)
経済的な理由で就学が困難な児童と保護者に対する学用品費や給食費などを援助/1804万円

●待機児童解消強化事業
既存の施設を活用して定員増を図る保育所に対して、経費の一部を補助/1300万円
●病児・病後児保育事業
病院の専用スペースで病児保育を行うとする医療機関に対し、施設改修などの費用の一部を助成。また、病児対応型施設を1施設新設し、運営を委託/1181万円



2020 あつまる・つながるまちプロジェクト 3億1807万円

市の魅力を国内外へ発信し、旅行者が満足できる観光地域となるため、観光資源のブラッシュアップや受け入れ態勢の整備を推進します。



新規

- 東北絆まつり・岩手もりおか復興フェスタ開催事業
東北絆まつりと岩手もりおか復興フェスタを開催/1億9935万円
- 移住・定住・交流人口対策事業
若者の地元定着やUターンなどの移住・定住を促進するため、総合的な移住・定住策を推進/2472万円
- 地域おこし協力隊活用事業 (移住・定住の促進)
協力隊を2名採用し、移住・定住や若者の地元定着を推進する/800万円
- 地域おこし協力隊活用事業 (盛岡広域連携スポーツツーリズムの推進)
協力隊を1名採用し、スポーツを通じて盛

岡広域圏の魅力をPRする/393万円
●姉妹都市等国際交流事業 (ホストタウン機運醸成事業)
カナダのホストタウンとして相手国への関心を深めるため、カナダの文化や音楽などに関わるイベントなどを開催/126万円

拡充

- 盛岡広域連携スポーツツーリズム推進事業
ホストタウン事業として、水球やラグビーの事前キャンプの受け入れ準備を進めるほか、スポーツライミングなど他の競技の誘致に取り組む/2447万円

●公園等維持管理総務事務 (いしがきミュージックフェスティバル支援事業)
交流人口の増加と若者の活躍を応援するため「いしがきミュージックフェスティバル」実行委員会に負担金を支出/400万円
●盛岡地区かわまちづくり事業
新たな観光資源や水辺のにぎわいづくりに向けた舟運事業の実現を目指す/378万円
●観光客誘致宣伝事業 (東北六市連携事業)
首都圏などでプロモーション活動を展開/209万円

